

月・ポストISSを見据えた 無人・有人宇宙探査の在り方について (その4)

2023年2月10日

文部科学省 研究開発局
宇宙開発利用課 宇宙利用推進室



文部科学省
MEXT
MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

- (1) 地球低軌道での活動を継続する意義及び目的の確認
 - (2) 地球低軌道の利用ニーズ
 - ISS利用の実績と成果の振り返り
 - ポストISSで想定される利用ニーズ
 - (3) 利用ニーズを踏まえた地球低軌道における我が国の関与の在り方
 - 活動形態及びそれに向けてのシナリオ
 - 他国及び民間との協力枠組み
 - 民間活動促進のための支援
- 【議論のまとめ】
- 第1回(10/21)
- 第2回(11/8)
- 第3回(12/1)
- 第4回(12/13)

(4) 月面及び月周回有人拠点「ゲートウェイ」での活動に
参画する意義

第5回(1/25)

(5) 月面及びゲートウェイにおける我が国の関与の在り方

- ISS及び国際宇宙探査への参画を通じて得られた成果を踏まえ、今後必要となる技術を抽出
- アルテミス計画を通じて獲得を目指す4つの技術も踏まえ、今後取り組むべきプロジェクトの優先度を検討

第6回(2/10)

【中間とりまとめ】

- 各種政策文書への反映や、令和6年度概算要求の検討に活用する
- 以降も検討を継続し、アップデートする